



## 第一部 公開講演会

日時：2010年6月19日(土) 13:00-15:30

場所：金沢大学医薬保健研究域医学類 教育棟 B1 大多目的室 1

参加費：無料

どなたでも自由に参加できますが、資料の準備がありますのでできるだけ事前にお知らせください。

**齋藤有紀子**(北里大学医学部附属医学教育研究開発センター医学原論研究部門准教授)

### 「医療における女性の自己決定」

プロフィール

1963年生。明治大学法学部法律学科卒業，明治大学大学院法学研究科博士前期課程修了。専門は法哲学・生命倫理。共著書・論文に、「母体保護法とわたしたち」(明石書店)、「遺伝子検査一子どもの場合」年報医事法学 15、日本評論社、「がん緩和ケアの倫理」癌緩和ケアほか

**齋藤加代子**(東京女子医科大学附属遺伝子医療センター教授)

### 「遺伝子医療の現場から」

プロフィール

1976年東京女子医科大学卒業，1980年同大学院医学研究科内科系小児科学修了，1999年同小児科教授，2004年～現在 同附属遺伝子医療センター所長，教授  
2006年～現在 女性医学研究者支援室室長

## 第二部 研究会

参加を希望される場合は、メールかファックスで事前にお申し込みください。

16:00-20:00

白井千晶(日本学術振興会特別研究員)

「不妊当事者にとって不妊とは何か」

日比野由利(金沢大学医薬保健研究域医学系助教)

「インドの代理出産と生殖補助医療規制法案」

----- 休憩 -----

柳原良江(東京大学人文社会系研究科グローバル COE プログラム特任研究員)

「米国における代理懐胎反対運動」

水野真希(金沢大学医薬保健研究域保健学系助教)

「アメリカでの人工妊娠中絶ケアの実態と教育方針」

[連絡先] 金沢大学医薬保健研究域医学系 環境生態医学・公衆衛生学 (中村裕之教授研究室内)  
日比野由利 tel. 076-265-2218 fax. 076-234-4233  
e-mail. hibino@staff.kanazawa-u.ac.jp  
研究会ホームページ: [http://tech\\_health.w3.kanazawa-u.ac.jp](http://tech_health.w3.kanazawa-u.ac.jp)